

2020年

高齢者施設の水まわりに関するアンケート調査結果

開設20年以上経過している施設の水まわりの困りごと、改善ニーズ

TOTO株式会社

1 調査背景と目的

2 結果概要

3 調査結果

3 - 1 回答者の勤務している施設

3 - 2 施設の改善要望

3 - 3 浴室での困りごと

3 - 4 トイレでの困りごと

3 - 5 洗面所での困りごと

4 補足資料

属性情報

1 調査の背景と目的

調査背景

介護保険制度開始から20年が経過し、高齢者施設では主に重度の要介護者の受け入れ、プライバシー配慮、感染対策、介護スタッフ不足による負担増などで、介護方法が変化してきています。

目的

開設20年以上が経過している高齢者施設での水まわりの困り事や改善要望を明らかにするため、勤務しているスタッフの方にアンケートを実施しました。

調査対象

開設20年以上経過の高齢者施設に勤務するスタッフ

調査方法

インターネット調査

回答数

386名

実施期間

2020年9月24日～10月2日

対象エリア

全国

対象施設

特養、老健、介護付有料老人ホーム、グループホーム、介護療養型医療施設・介護医療院

1 調査背景と目的

2 結果概要

3 調査結果

3 - 1 回答者の勤務している施設

3 - 2 施設の改善要望

3 - 3 浴室での困りごと

3 - 4 トイレでの困りごと

3 - 5 洗面所での困りごと

4 補足資料

属性情報

浴室、トイレ、洗面所の改修・改善の要望が上位にあがり、
水まわり設備の改善ニーズが高い。

施設内で改修・改善してほしい設備

P15

1位

浴室

65.8%

2位

トイレ

55.2%

5位

洗面所

40.7%

2 結果概要

共用浴室では個浴室より大浴場の設置が多く、浴室タイプごとに入浴介助時の水まわりの困りごとが異なる。

浴室

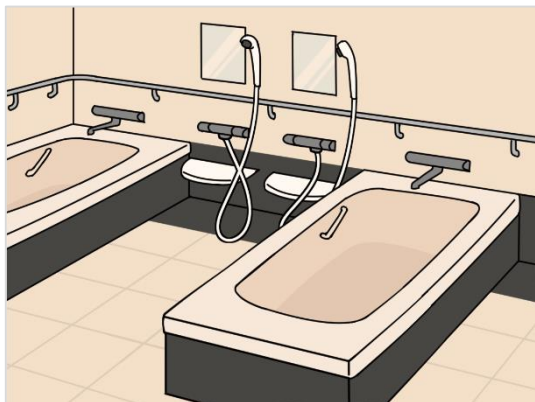
P17～

設置されている共用浴室のタイプ割合と困りごと

個浴室 39.4%

浴室内が寒い

20年前の個浴室イメージ

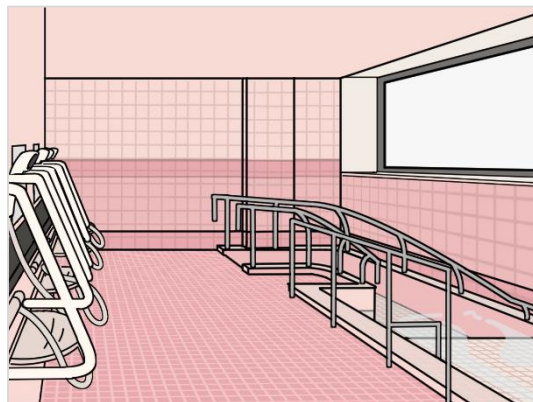


連立して個浴槽（家庭浴槽）が設置されていて、個浴室とはいえ複数人同時入浴となる。

大浴場 53.9%

プライバシー配慮ができない

20年前の大浴場イメージ

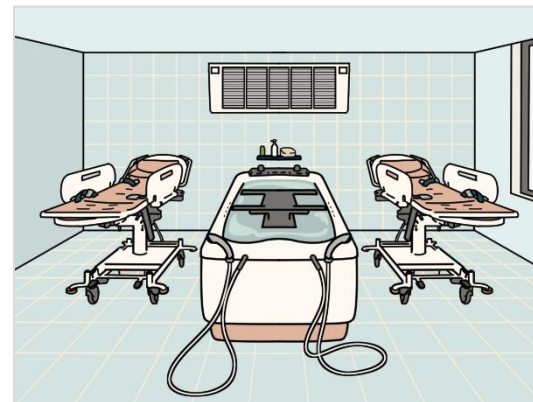


階段で上り下りし、一般浴槽に入る。浴室内や浴槽内につかまるところがない。

特殊浴室 69.7%

浴室内が寒い

20年前の特殊浴室イメージ



寝たまま入る機械入浴が主流。ストレッチャーからの乗り換えに広いスペースが必要となる。

トイレでは便器移乗や立ち上がりを介助する時に危ないと感じたことがあり、転倒について困っている。

トイレ

P22～

共用トイレでの介助中に危ないと感じたこと

1位

便器移乗時の
ふらつきや転倒

81.1%

2位

立ち上がり時の
ふらつきや転倒

77.5%

洗面所では洗面介助の際の介助スペースや
水はね、飛び散りについて困っている。

洗面所

P27～

洗面所の困りごと

居室内

1位

介助
スペース
が狭い

39.6%

2位

水はね、
周囲への
飛び散り

36.6%

共用部

1位

水はね、
周囲への
飛び散り

47.6%

3位

介助
スペース
が狭い

39.3%

20年前と現代では、入居者の身体状況や介助方法などが変わってきており、それに伴い空間や設備器具は進化してきています。

新築同様に改修の際にも器具取り替えを行うだけでなく、機能や性能の向上を行い、日々の困りごとが改善される整備が重要と考えます。

1 調査背景と目的

2 結果概要

3 調査結果

3-1 回答者の勤務している施設

3-2 施設の改善要望

3-3 浴室での困りごと

3-4 トイレでの困りごと

3-5 洗面所での困りごと

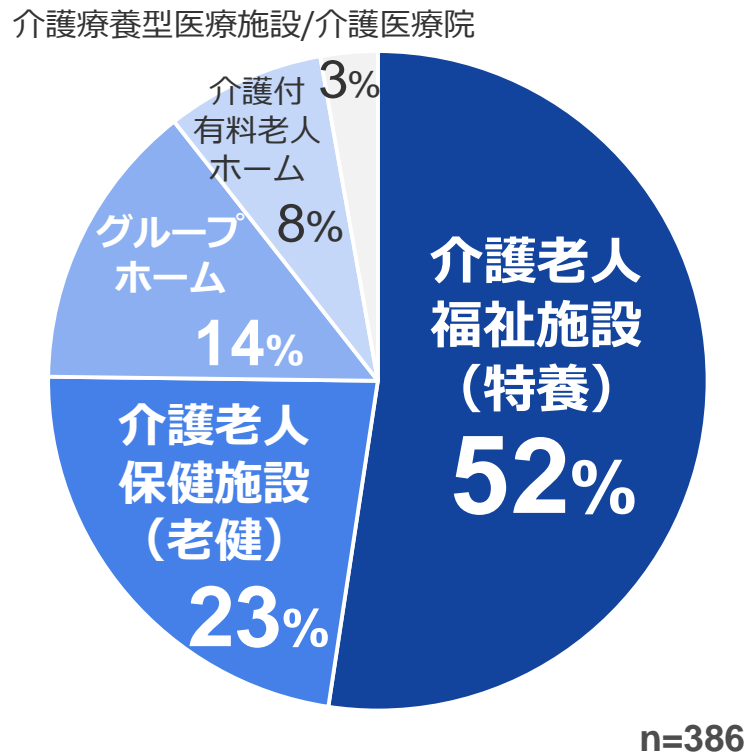
4 補足資料

属性情報

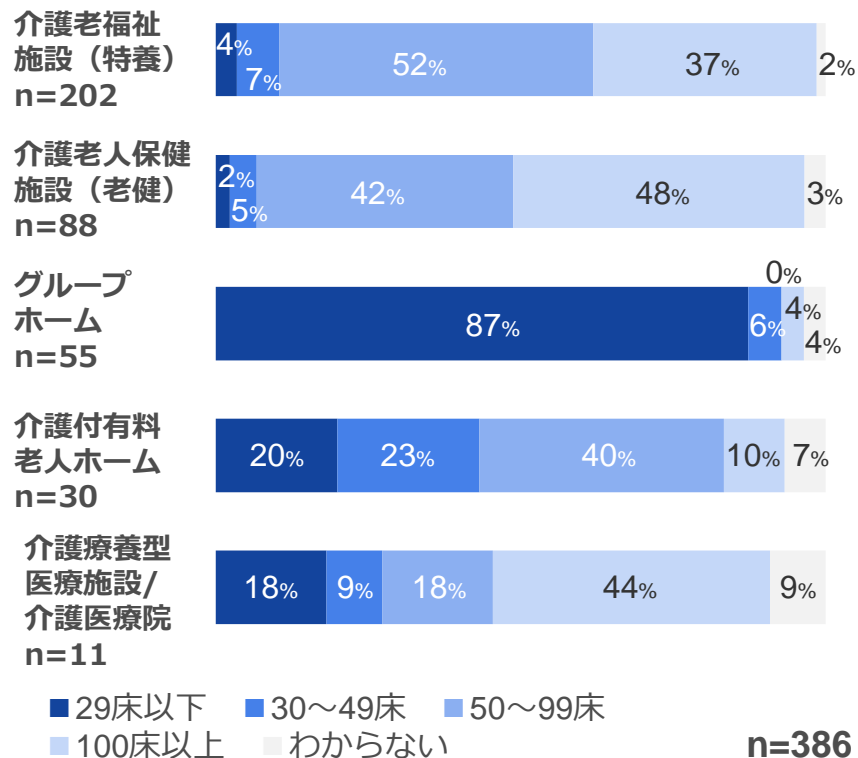
3-1 回答者の勤務している施設

調査回答者は20年以上前の主に特養、老健、グループホームに勤務している。
各施設の規模は、ベッド数から一般的な大きさの施設である。

Q | 現在勤務されている施設



Q | 現在勤務されている施設のベッド数

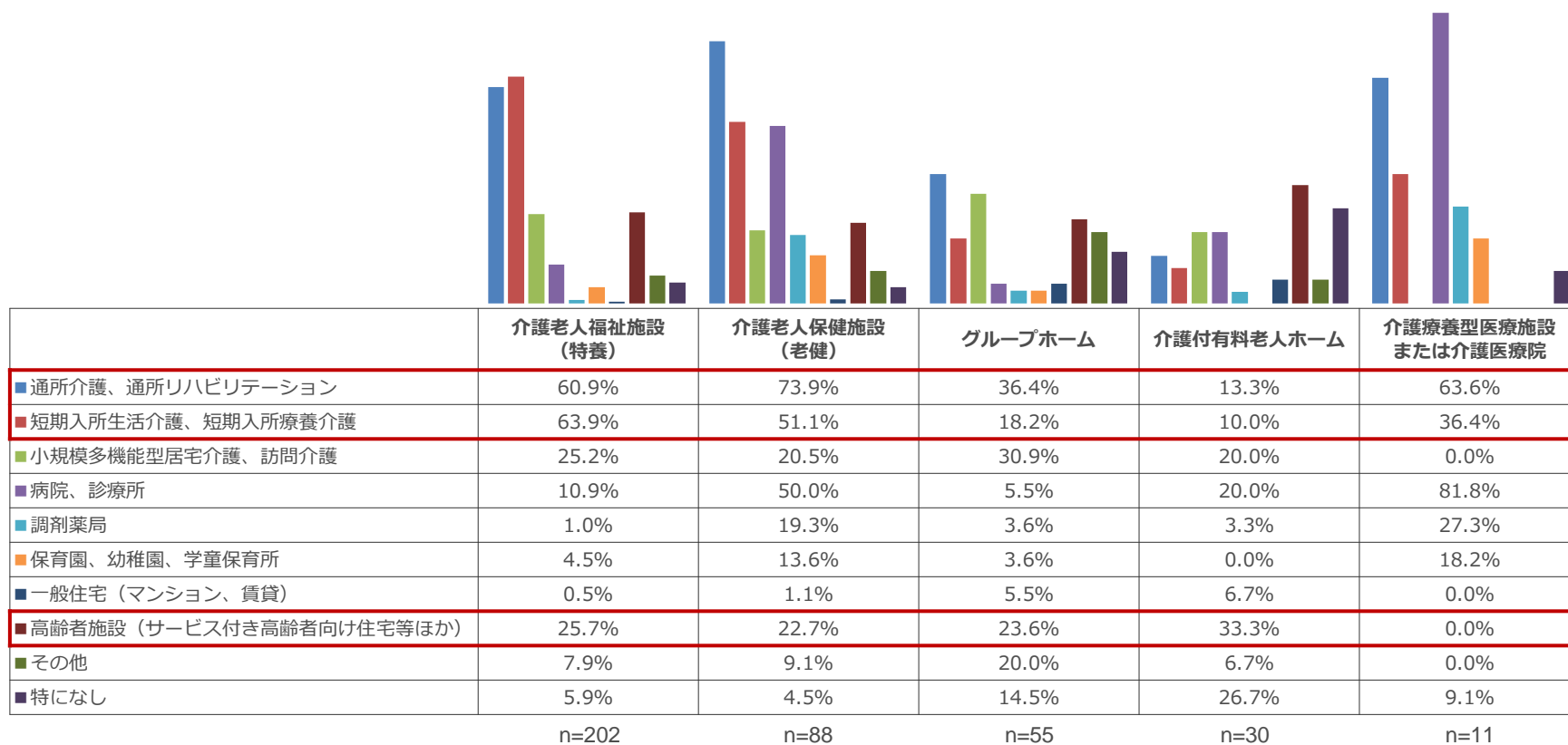


※小数点以下は四捨五入

3-1 回答者の勤務している施設

勤務施設に併設されている施設・事業所は通所、短期入所介護事業所やサービス付き高齢者向け住宅なども併設されている。

Q | 現在勤務されている施設に併設されている施設・事業所 (複数回答)



1 調査背景と目的

2 結果概要

3 調査結果

3 – 1 回答者の勤務している施設

3 – 2 施設の改善要望

3 – 3 浴室での困りごと

3 – 4 トイレでの困りごと

3 – 5 洗面所での困りごと

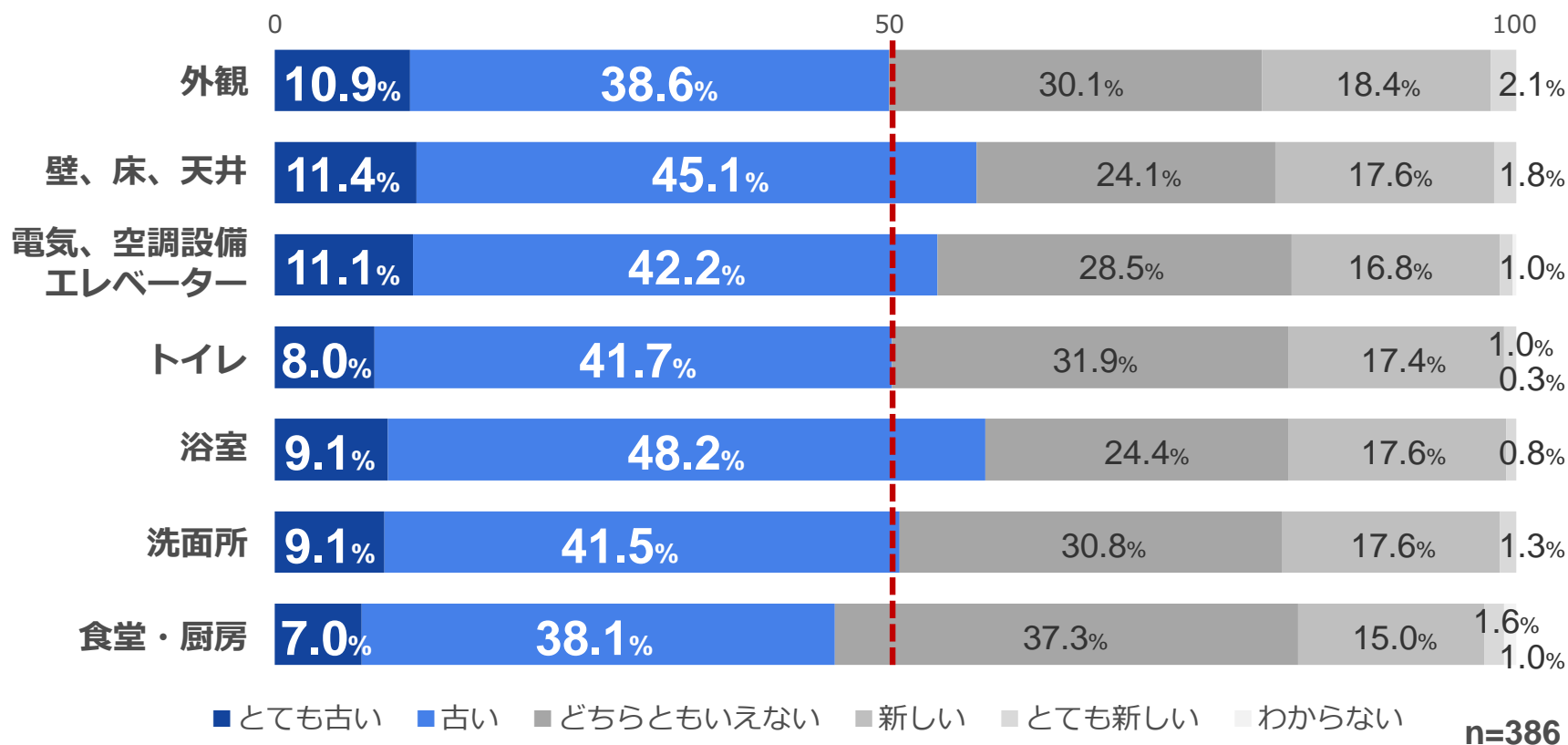
4 補足資料

属性情報

3-2 施設の改善要望

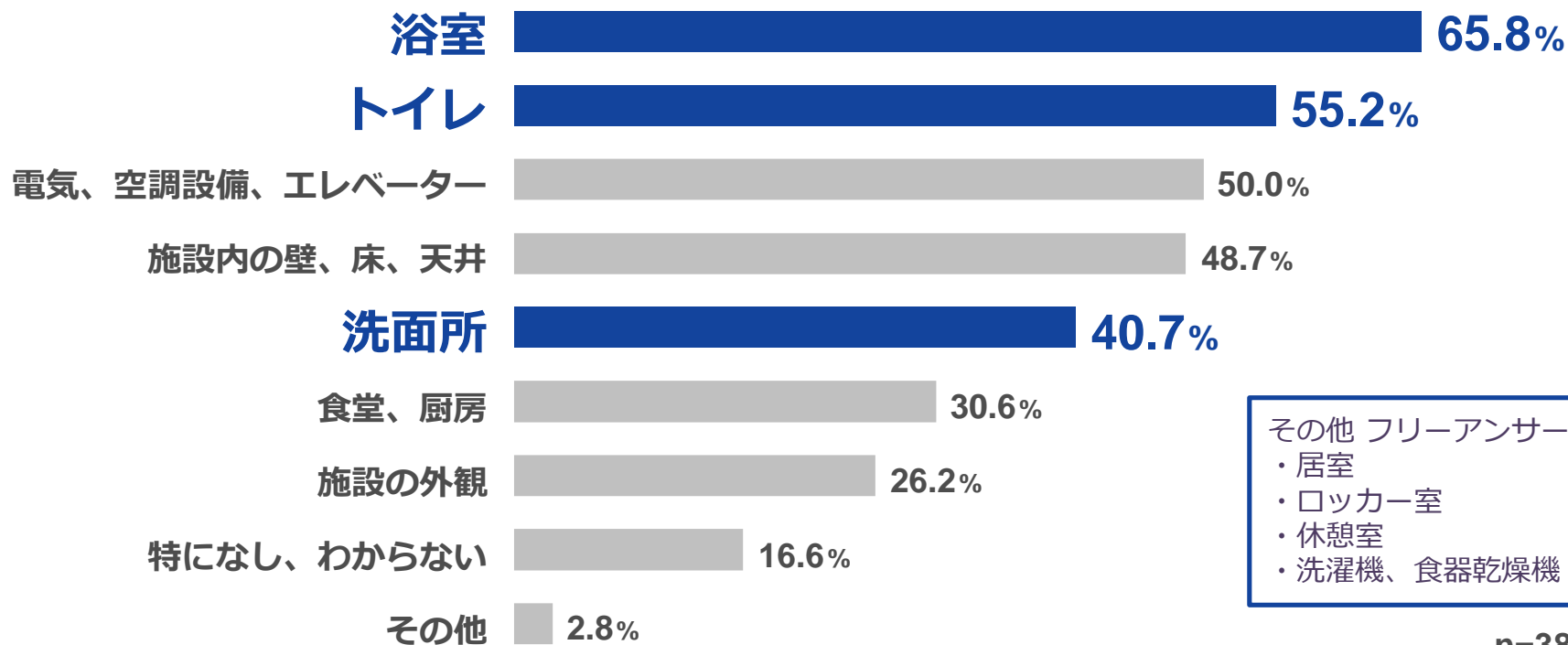
勤務施設の各設備に対しては、「とても古い」、「古い」とほぼ半数の方が感じている。

Q | あなたが勤務されている施設の設備について、最もあてはまるものをお答えください。



勤務施設で改修・改善してほしい設備は、「浴室」や「トイレ」が多く、水まわり設備が上位となっている。

Q | あなたが勤務されている施設で改修・改善してほしい設備について、あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）



n=386

1 調査背景と目的

2 結果概要

3 調査結果

3 – 1 回答者の勤務している施設

3 – 2 施設の改善要望

3 – 3 浴室での困りごと

3 – 4 トイレでの困りごと

3 – 5 洗面所での困りごと

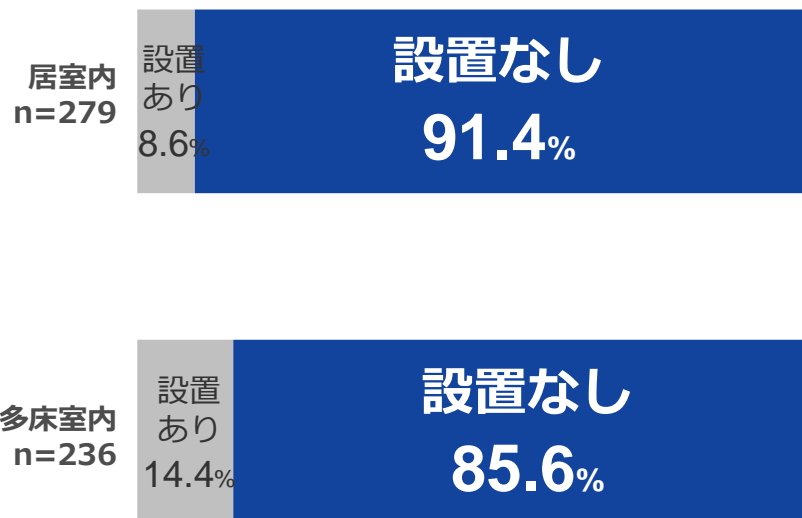
4 補足資料

属性情報

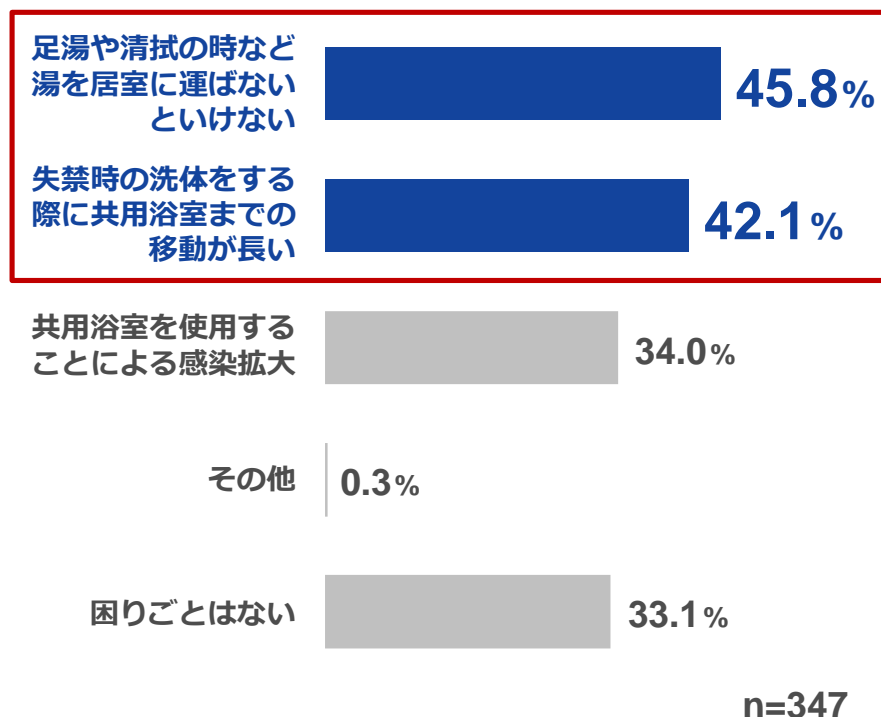
3-3 浴室での困りごと

居室内・多床室内には、ほとんど浴室やシャワー室の設置がない。
設置がないことで「居室への湯の運搬」や「失禁時の洗体」に困っている。

Q | 居室内、多床室内に浴室やシャワー室の設置はありますか。



Q | 浴室またはシャワー室が無いことでの困りごとについて、あてはまるものすべてをお選びください。(複数回答)

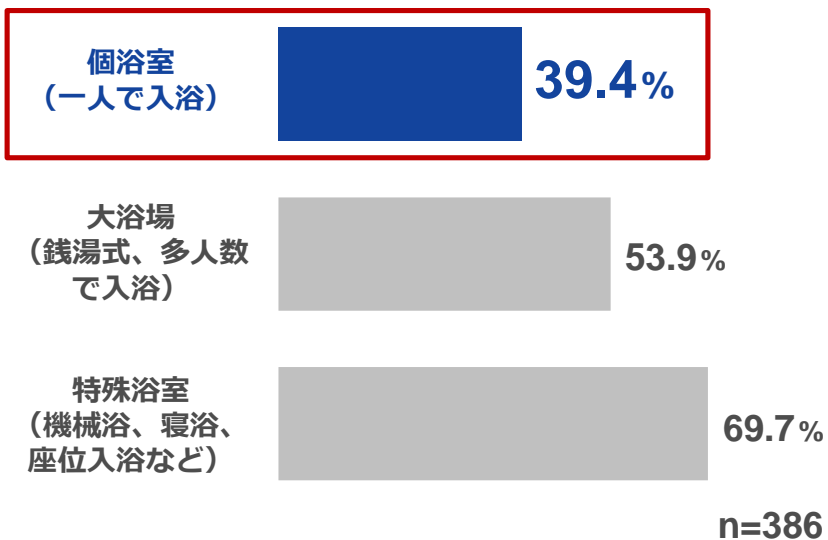


3-3 浴室での困りごと

20年前の施設では、個浴室の設置が少ない。

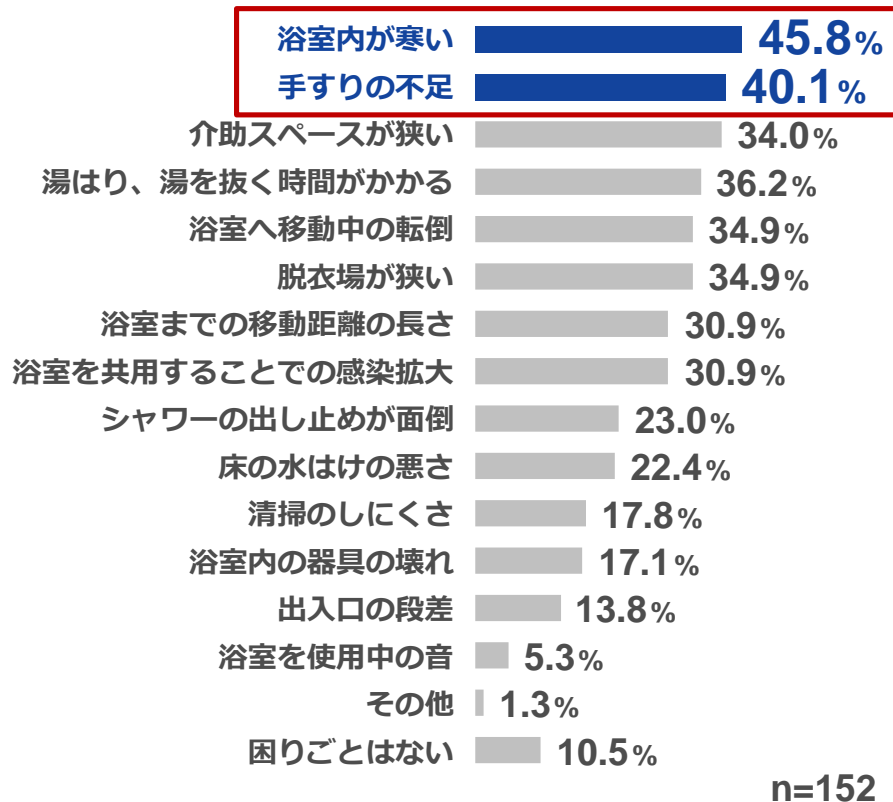
個浴室では「浴室内が寒い」や「手すりの不足」で困っている。

Q | 共用部に設置されている水まわり設備（浴室）について、あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）



個浴室イメージ

Q | 共用で使う「個浴室」の困りごとについて、あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）

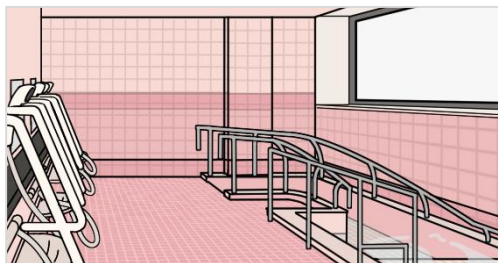
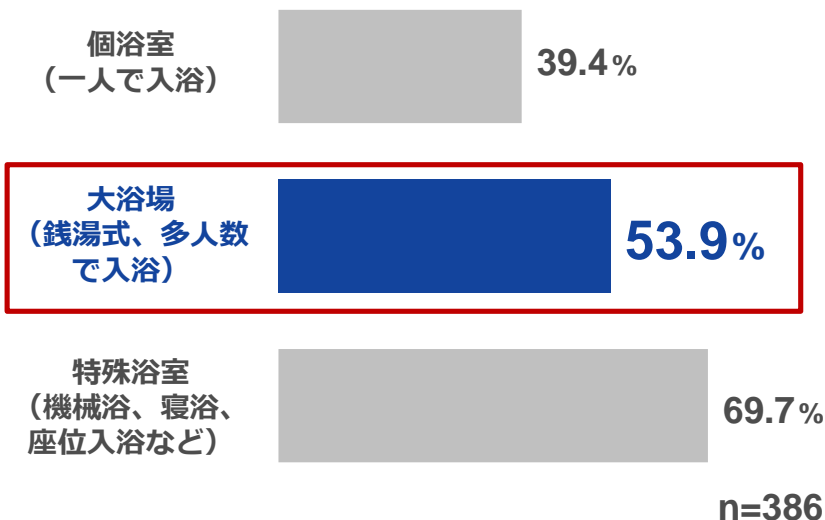


3-3 浴室での困りごと

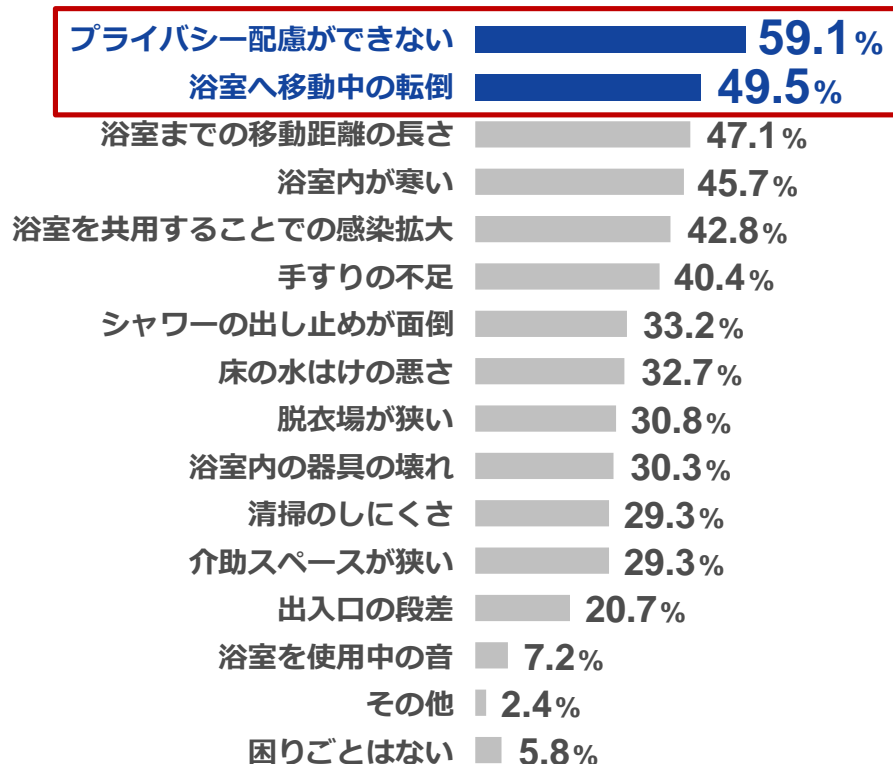
施設の共用浴室では、個室より大浴場が多い。大浴場では「プライバシー配慮ができない」や「移動中の転倒」に困っている。

Q | 共用部に設置されている水まわり設備（浴室）について、あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）

Q | 共用で使う「大浴場」の困りごとについて、あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）



大浴場イメージ



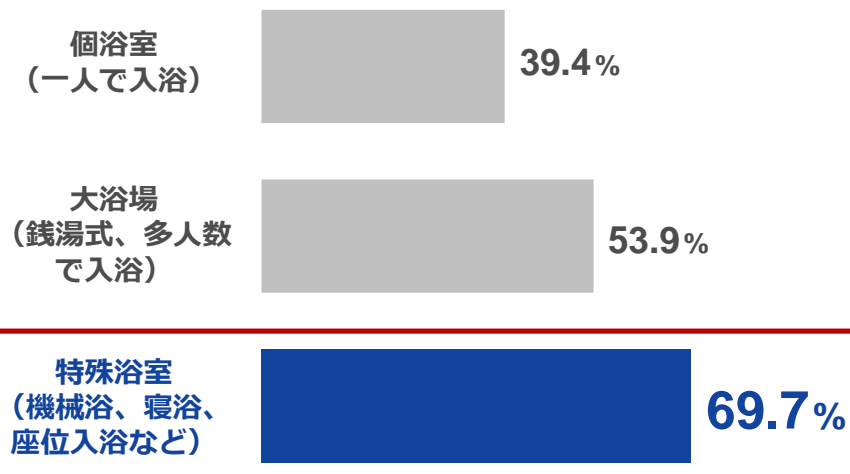
n=208

3-3 浴室での困りごと

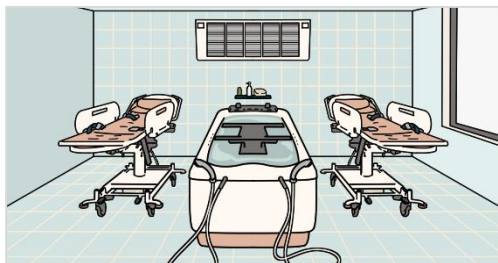
特殊浴室は約7割の施設で設置があり、「浴室内が寒い」、「浴室までの移動距離が長い」ことに困っている。

Q | 共用部に設置されている水まわり設備（浴室）について、あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）

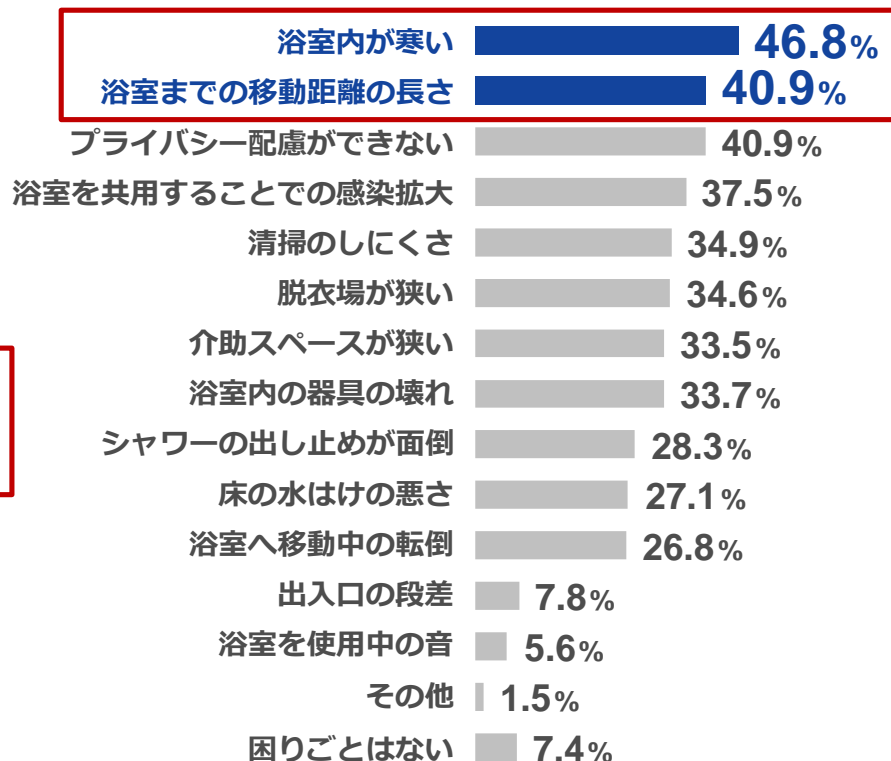
Q | 共用で使う「特殊浴室」の困りごとについて、あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）



n=386



特殊浴室イメージ



n=269

1 調査背景と目的

2 結果概要

3 調査結果

3 - 1 回答者の勤務している施設

3 - 2 施設の改善要望

3 - 3 浴室での困りごと

3 - 4 トイレでの困りごと

3 - 5 洗面所での困りごと

4 補足資料

属性情報

3-4 トイレでの困りごと

居室内の半数以上に設置がない。設置がないことで「ポータブルトイレ使用によるにおい」や「清掃の負担」、「夜間のトイレへの移動介助」に困っている。

Q | 居室内、多床室内にトイレの設置はありますか。

居室内
n=279

設置あり
49.1%

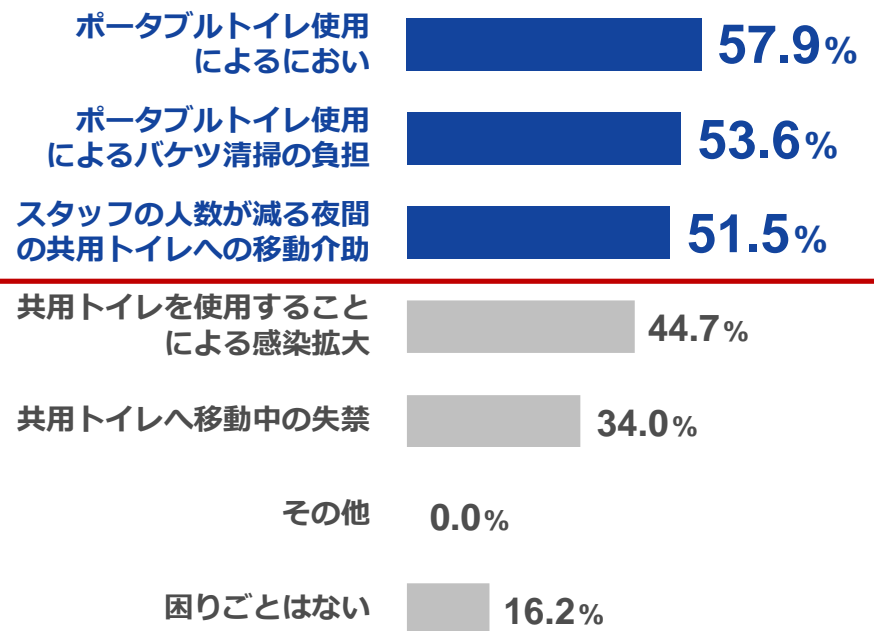
設置なし
50.9%

多床室内
n=236

設置あり
38.1%

設置なし
61.9%

Q | トイレが無いことでの困りごとについて、あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）

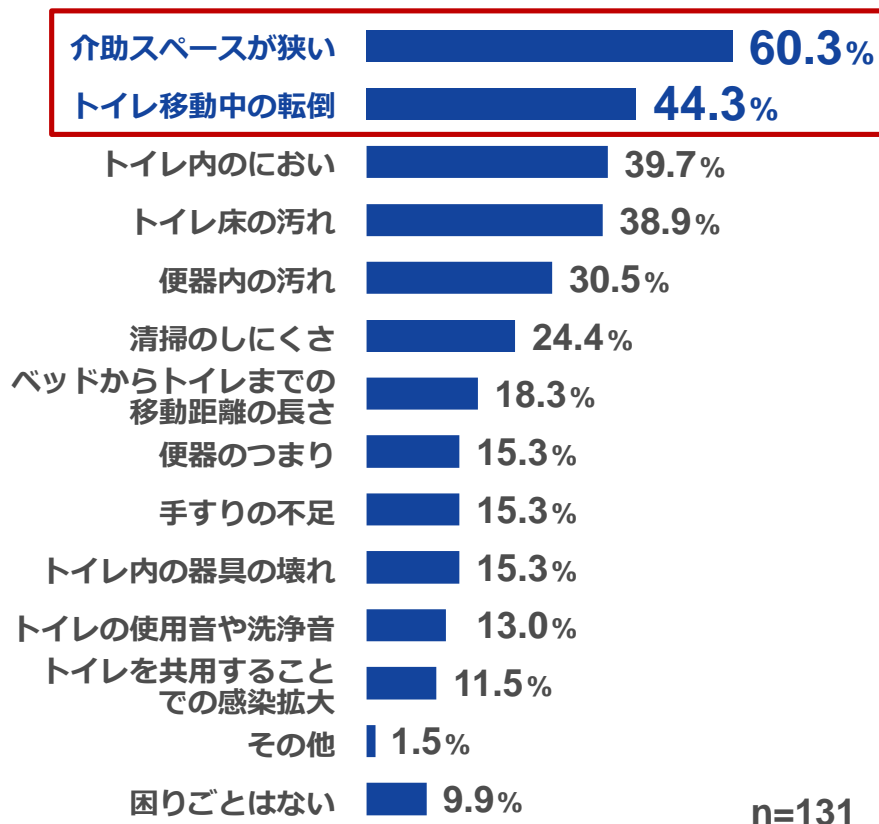


n=185

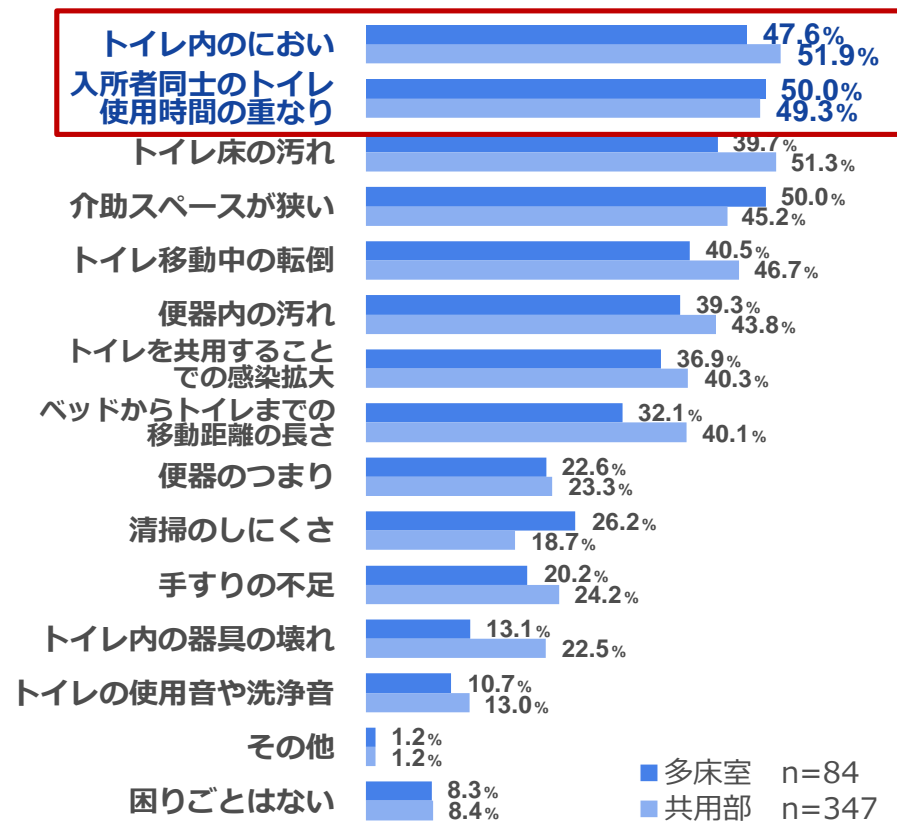
3-4 トイレでの困りごと

居室内トイレでは「介助スペースの狭さ」、「移動中の転倒」が、共用トイレでは「におい」や「使用時間の重なり」に困っている。

Q | 居室内（一人）で使用するトイレの困りごとについて、あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）



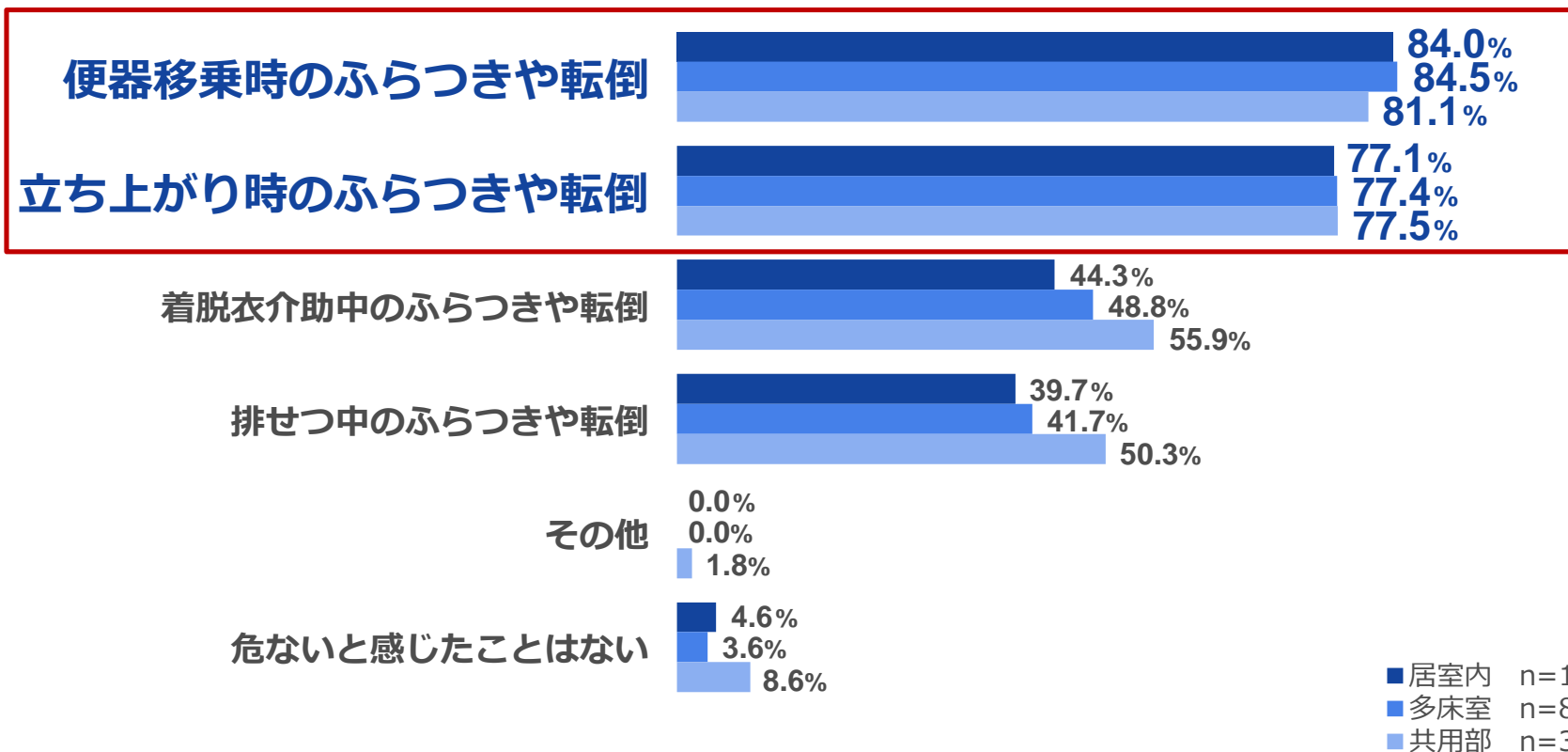
Q | 共用（複数人）で使用するトイレの困りごとについて、あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）



3-4 トイレでの困りごと

トイレの介助中では、居室内トイレ、共用トイレともに「便器移乗時」や「立ち上がり時」のふらつきや転倒で約8割の方が危ないと感じたことがある。

Q | トイレでの介助中に危ないと感じたことについて、あてはまるものすべてをお選びください。（複数回答）



3-4 トイレでの困りごと

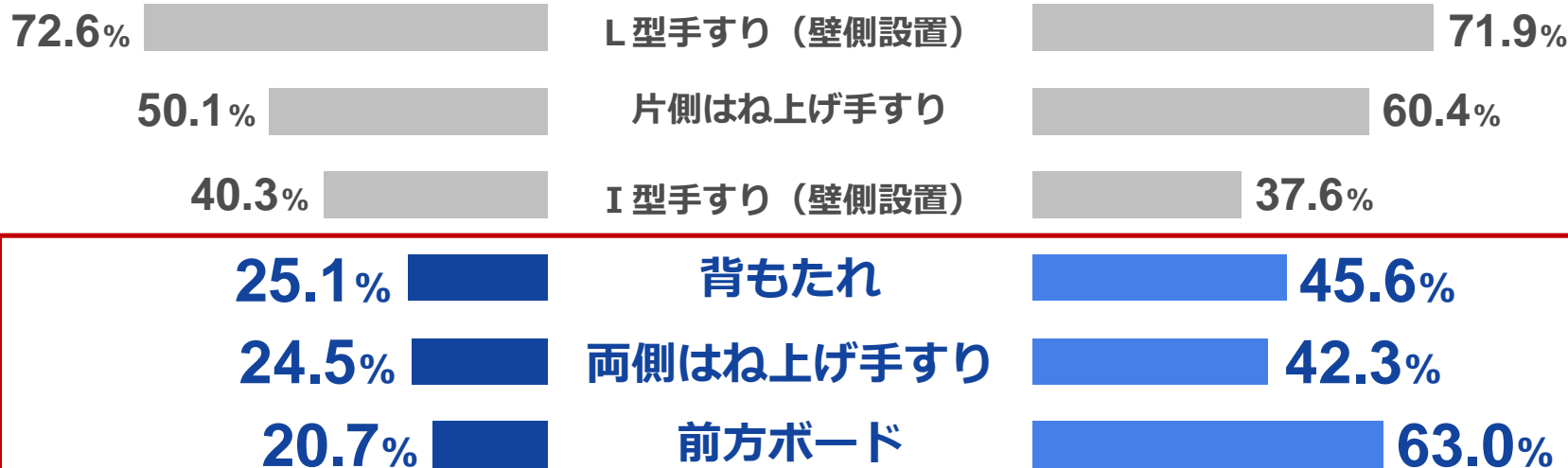
20年前の施設では設置が少ない「背もたれ」や「両側はね上げ手すり」、「前方ボード」が転倒防止に有効だと思う設備だと認識されている。

Q | トイレに設置されている器具をすべてお選びください。 (複数回答)

Q | トイレ内の転倒防止策に有効だと思う設備について、あてはまるものすべてをお選びください (複数回答)

トイレに設置されている器具 (手すり)

転倒防止策に有効だと思う設備 (手すり)



n=347



背もたれ



両側はね上げ手すり



前方ボード

n=338

その他設備・立ち上がりを検知するセンサー 44.4%
・床に足が届く高さの便器 40.2%

1 調査背景と目的

2 結果概要

3 調査結果

3 – 1 回答者の勤務している施設

3 – 2 施設の改善要望

3 – 3 浴室での困りごと

3 – 4 トイレでの困りごと

3 – 5 洗面所での困りごと

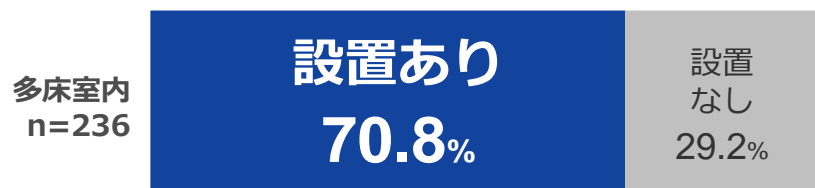
4 補足資料

属性情報

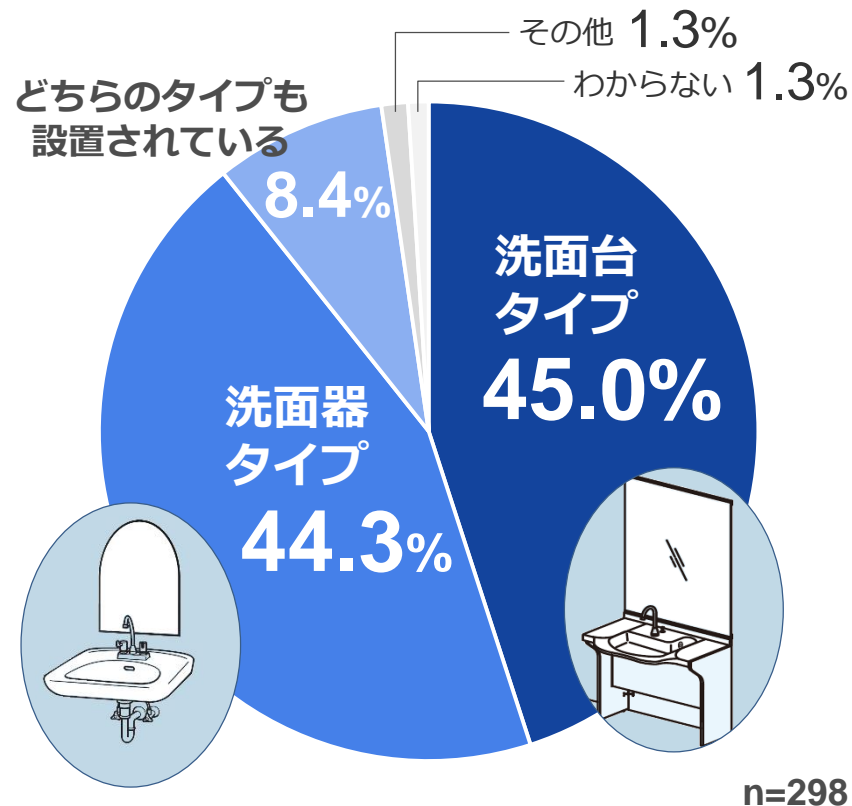
3-5 洗面所での困りごと

居室内に洗面台は、7割以上設置されている。
「洗面台タイプ」、「洗面器タイプ」 ほぼ同数の設置である。

Q | 居室内、多床室内に洗面台の設置はありますか。



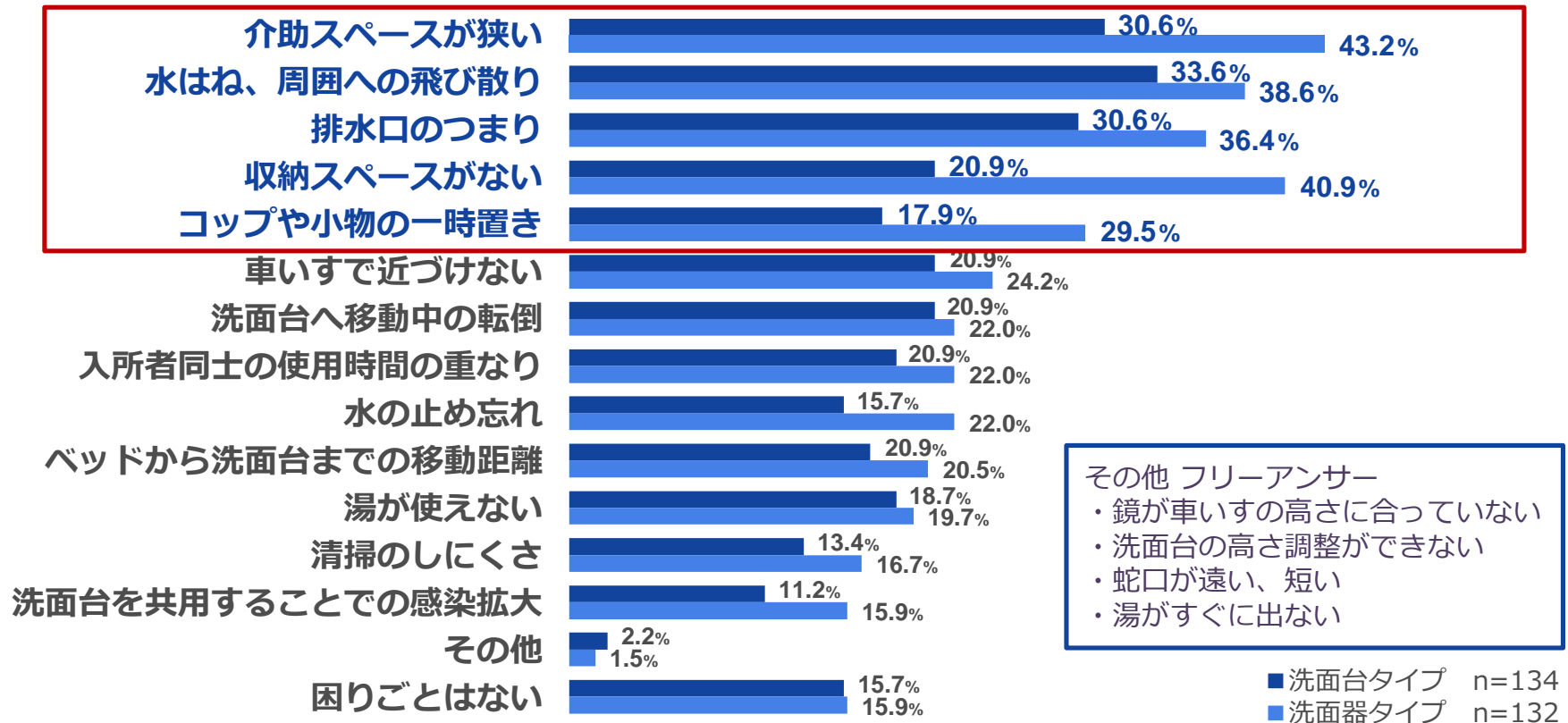
Q | 居室内、多床室内に設置されている洗面台のタイプをお答えください。



3-5 洗面所での困りごと

居室内の洗面所では「介助スペースが狭い」「水はね」「排水口のつまり」で困っている。また「洗面器タイプ」では「収納スペースがない」「コップの一時置き」にも困っている。

Q | 居室内、多床室内の洗面所の困りごとについて、
あてはまるものすべてをお選びください。 (複数回答)

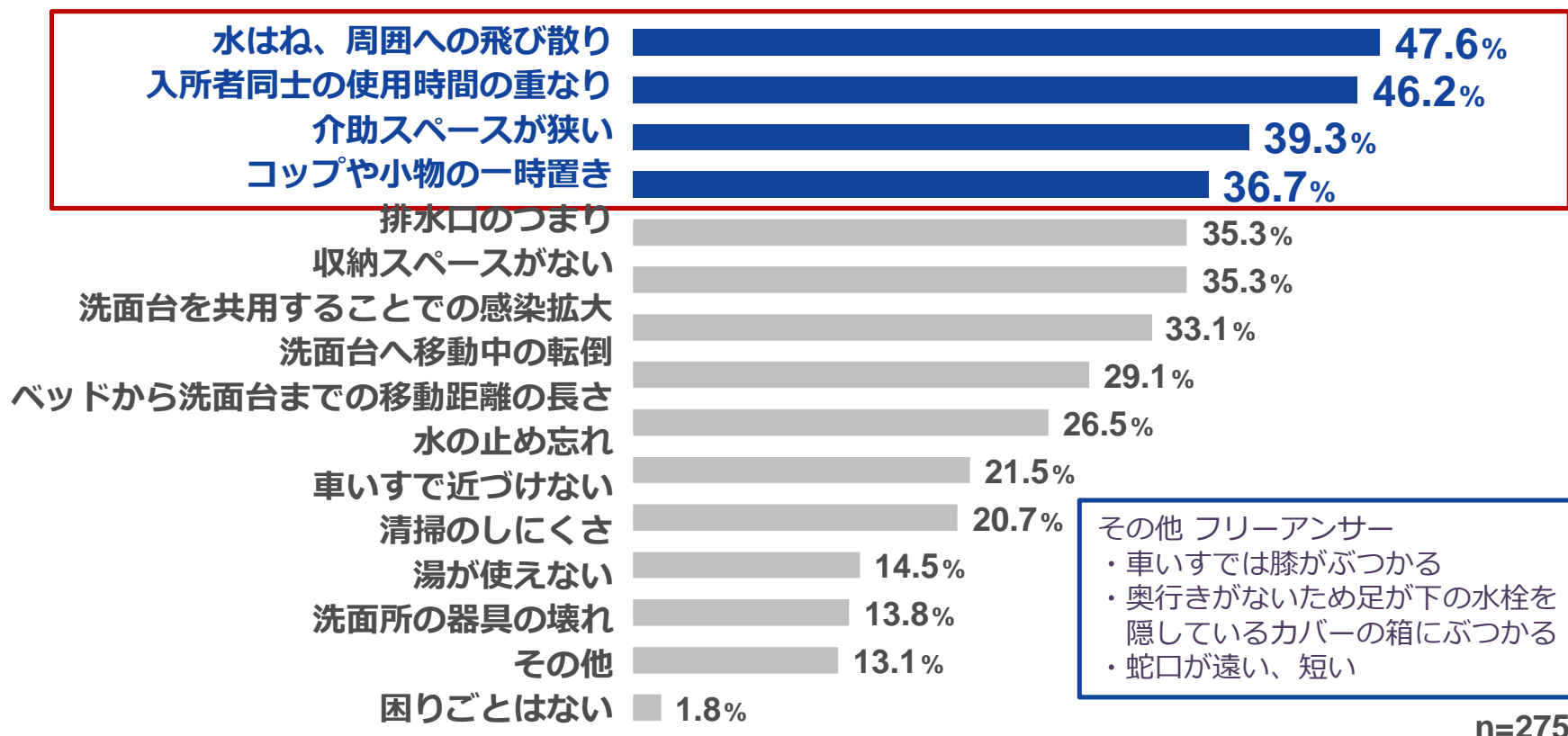


■ 洗面台タイプ n=134
■ 洗面器タイプ n=132

3-5 洗面所での困りごと

共用の洗面所では「水はね」や「使用時間の重なり」、「介助スペースが狭い」、「コップや小物の一時置き」で困っている。

Q | 共用で使う洗面所の困りごとについて、
あてはまるものすべてをお選びください。 (複数回答)



1 調査背景と目的

2 結果概要

3 調査結果

3 - 1 回答者の勤務している施設

3 - 2 施設の改善要望

3 - 3 浴室での困りごと

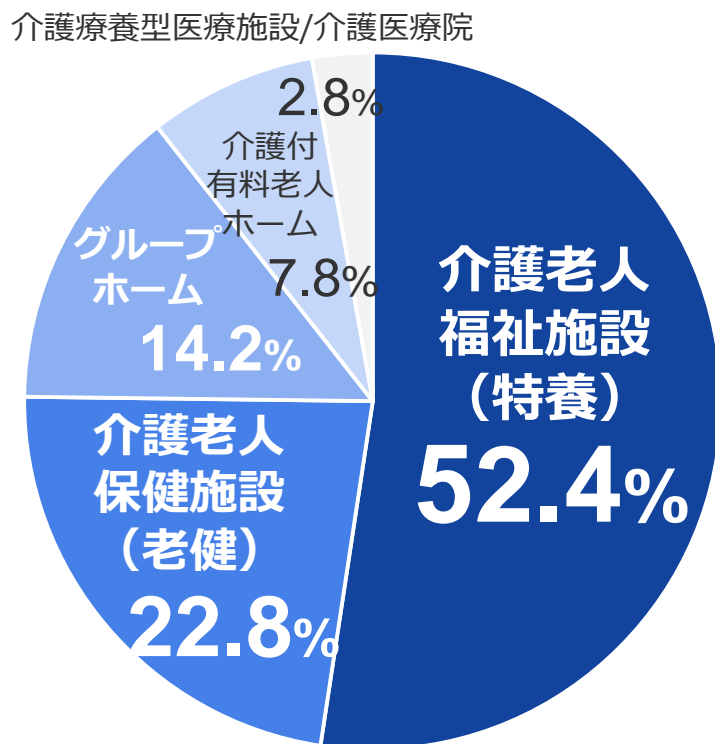
3 - 4 トイレでの困りごと

3 - 5 洗面所での困りごと

4 補足資料

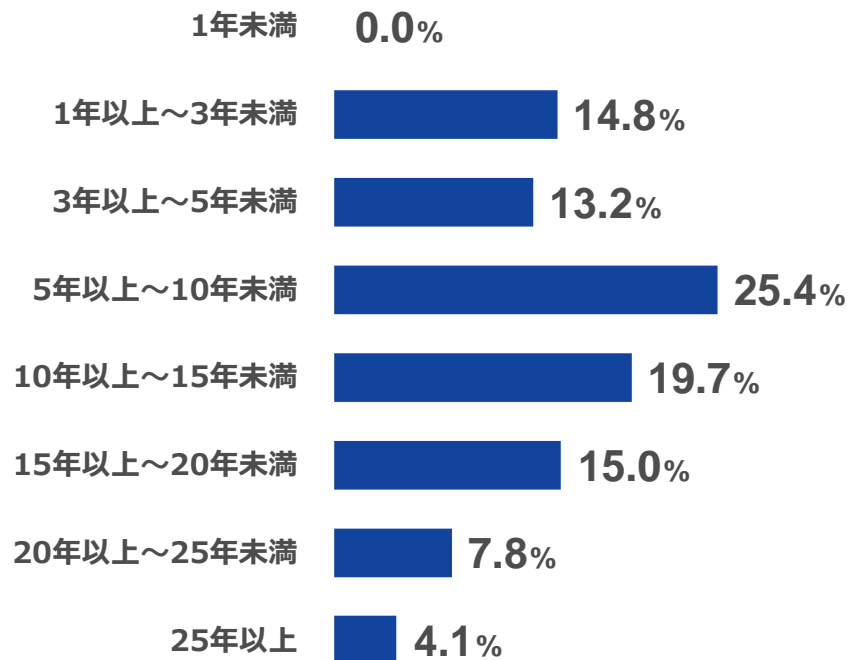
属性情報

Q | 現在勤務されている
施設の割合



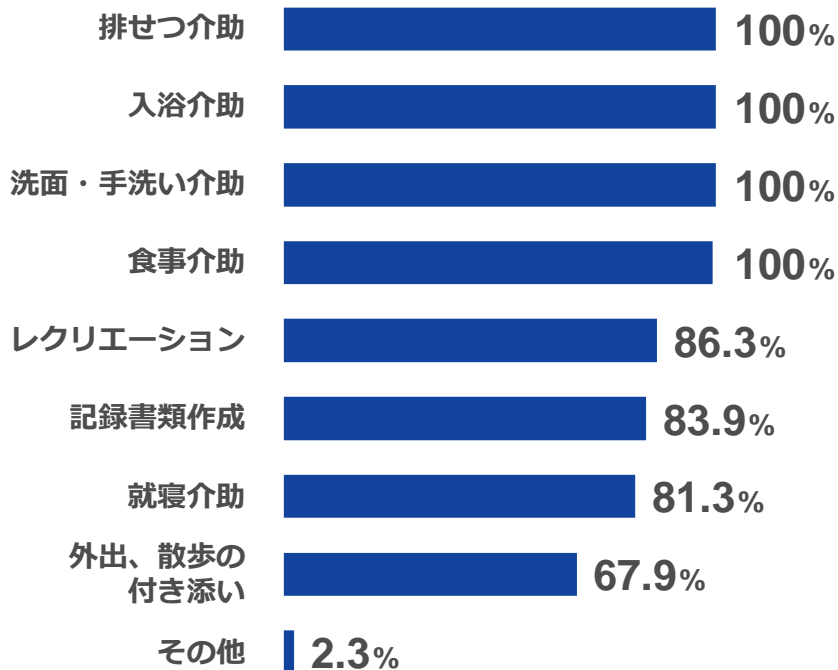
n=386

Q | 現在勤務されている施設の
勤続年数の割合



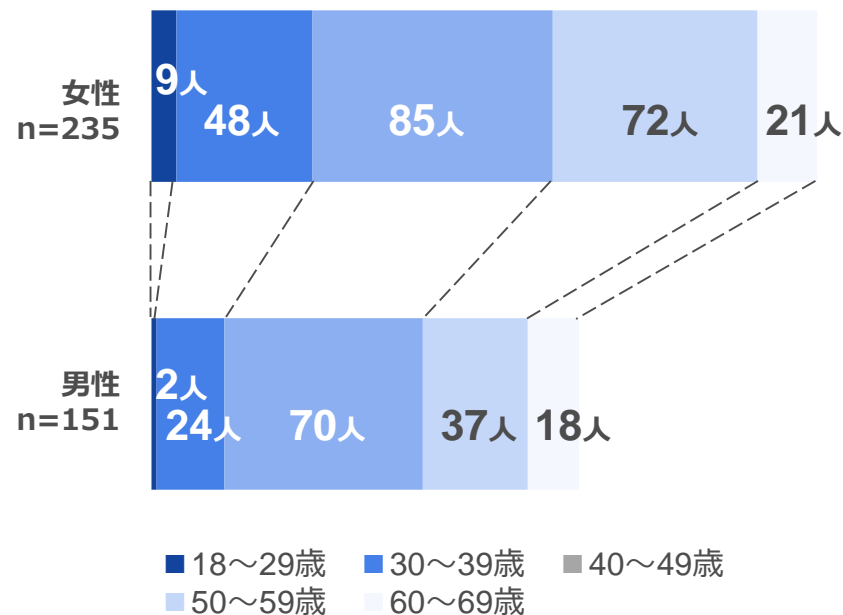
n=386

Q | 回答者が介護の仕事で行っている業務



n=386

Q | 回答者の性・年代



n=386

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO